



ここ数日ですっかり秋も深まりました。3年生は受験校を決定し、受験スケジュールを組み立てていく時期となりました。来週 21 日のLHRで受験スケジュール表が配布され、28 日のLHRでは調査書交付願いの記入について説明があります。一方、クラスには推薦やAOで合格を手にした仲間が次々と現れるでしょう。後述するように、受験生全体には安全志向が広がり、文科省はさらなる定員厳格化の見送りを発表しました。先の見えない不安や焦りの気持があるなかで、出願校を決めなければなりません。まずはこれまで抱いてきた『第1志望を貫く決意』を固めてもらいたと思います。

修学旅行から帰った2年生は、旅の余韻に浸りつつも、気持ちを新たに、進路に向かっての取り組みを始動させてください。受験のスタートは2年の冬からです。

1年生は夏休み前に全員が登録した Portfolio へ記録の蓄積を進めているでしょうか？ オープンキャンパスへの参加、FutureSkill 養成講座、幼稚園でのインターンシップ、部活動への取り組みや試合結果、新たに取得した資格・検定、白帆祭や今取り組んでいるディベートなどの学校行事、授業における探究活動など、記録すべき事柄は少なくありません。記憶が鮮明なうちに自分の活動成果や学びを記入しておかないと、あとで苦勞することになります。また、文字で記入するだけでなくエビデンスの一つとして写真など画像データも保管しておく必要があります。

①. 【 3年生の推薦・AO 出願状況 … 大学の公募推薦・AO が激増！ 】

3年生の推薦・AO 入試の出願もほぼ一段落し、すでに結果が出た人も少なくありません。ここでは出願数のみお伝えしますが、昨年よりも大学の公募推薦が7割増、AO入試が5割増と大幅に増加しています。他校においてもほぼ同様の傾向が認められるようで、首都圏人気私大の難化を懸念して、早めに進路を決めたいという傾向が覗えます。昨年、本校の大学公募推薦の合格率は31%、AO入試の合格率は65%でしたが、全国的な志願者増の影響で、ますます合格が難しくなることが予想されます。推薦・AO入試に出願した人は、良く準備をして面接試験などに臨んでももらいたいと同時に、一般入試に向けた準備も怠らないようにしてください。

● 推薦入試

	指定校推薦	公募推薦	合計
大 学	3 6 (昨年 39)	2 6 (昨年 15)	6 2 (昨年 54)
短 大	1 (昨年 0)	1 (昨年 0)	2 (昨年 0)
専門学校	3 (昨年 1)	3 (昨年 3)	6 (昨年 4)

● AO入試 (自己推薦を含む)

	AO入試
大 学	3 4 (昨年 23)
短 大	5 (昨年 3)
専門学校	1 3 (昨年 13)

② 【 入学定員厳格化の3年間見送り … どうなる3年生の入試？ 】

平成28年度入試から段階的に進められた大学定員厳格化に関して、方針の変更が文科省から発表されました。今春の入試において大規模大学では、入学者が定員の1.10倍以上になった場合、補助金を全額カットされることになったため、首都圏の人気私大では、合格者数を大幅に絞り込み、その一方

で追加合格を出す大学が続出したため、受験生に混乱が広がったことに関しては既に知っていると思います。これまでは、平成31年度入試（現3年の入試）からさらに厳格化を推し進め、「入学定員充足率が1.0倍を超える入学者がいる場合（定員を1名でもオーバーしたら）、超過入学者数に応じた学生経費相当額（の補助金）を減額する」予定でしたが、文科省はこの（ペナルティ）措置の実施を当面見送ると発表しました（3年後を目途に再検討する）。

このため、現3年の入試では今春と同じく、1.10倍までの範囲まで入学者が増えても補助金は減額されないことになりました。ただし、今春並みの定員厳格化は残ります。

一方、「入学定員の0.95～1.0倍」ならば補助金を増額する（インセンティブ）措置の基準は定員の「0.9倍～」に拡大されました。大学が合格者を絞り込みすぎて定員を割ってしまっても、補助金が増額されるので大学の経営には影響が少ないということです。

では現3年生の入試はどうなるのでしょうか？ 首都圏の人気私大にとって、合格者を増やすなら、3年後の見直し時にまた厳しく合格者を絞らなければならなくなるかもしれません。一方、入学者を減らし過ぎてもその人数に応じて補助金は入ります。ですから、当初予定されていたさらなる入学定員厳格化の見送りは、受験生にとって一安心の朗報とは言えますが、今春並みの定員厳格化が残る以上、少なくとも昨年並みに合格者が絞られることに変わりはないそうです。もちろん、実際に各大学がどの程度、厳格化を緩和するか、しないかは全く予測できません。各大学とも今春の受験状況や合格者の歩留まり率から来春の合格者数を決めていく筈ですが、本校でもあったように、3月末に追加合格の連絡があった、などという事態は避けてもらいたいですね。



③. 【 受験校の出願講座を受講しよう 】

オープンキャンパスはほぼ終了しましたが、入試直前のこの時期に、入試直前相談会などを実施している大学があります。出題傾向など、お得な情報を得ることもできますので、気分転換とモチベーション維持を兼ねて出かけてみるのはいかがでしょうか？ 下記はその一例です。

- 中央大学 入試直前相談会 12/1・8・15(土) 後樂園キャンパス
出願ポイント、お得な併願方法、出題傾向など
- 日本大学入試相談会 11/18(日) 市ヶ谷の日本大学会館
入試直前!英語受験対策講座(統一入試の入試対策)、解答方法、一般入試出願ガイドなど
- 日本大学理工学部 一般入学試験対策講座 11/25(日) 津田沼キャンパス *要事前予約
模擬テスト(数学)と解答解説、学食体験、相談会など
- その他、東洋大学の受験バックアップ講座や明治大学、千葉大学、立教大学、法政大学なども河合塾や駿台予備学校を会場に説明会を行っています。もちろんその予備校生である必要はなく参加費も無料です。事前予約が必要な場合もありますので、時間や会場なども含め、各大学や予備校のHPなどで確認してください。

④ 【 出前講座『 せんせいっていいもんだ 』・・・ 参加者募集 】

教職を志望している1～2年生(要望により3年生も可)を対象に、出前講座『せんせいっていいもんだ』が開講されます。詳細は教室掲示を見て、積極的に申し込んでください。

(1). 実施日時 11月27日(火) 15:40～16:40(60分間)

(2). 主な内容

第一部(30分) ● 先生への道のり

・教員になるためには、どこで、何を学べば良いのか。・教員免許取得や採用試験の概要

第二部(30分) ● 千葉西高校卒業生(21期生) 千葉市立緑町中学校 谷澤 辰仁 先生の話

・教師の魅力、職務や実践、実際の教育現場の話、高校時代に心がけておくこと